

このマニュアルは、オプション追加ライセンスを使用して、ディジタルオシロスコープ / ミックスドシグナルオシロスコープ DLM2000 シリーズの製品にオプションを追加する方法について説明しています。ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

梱包内容

次のものが同梱されています。万一、お届けした品の間違いや品不足などが認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

品名	内容	個数
製品情報シート	オプションライセンスの形名と仕様コード、ライセンスキー、およびオプションを追加する DLM2000 の計器番号が記載されています。該当製品にオプションを追加するには、このシートに記載のライセンスキーが必要です。このシートを大切に保管してください。	1 枚
仕様コードラベル	オプションを該当製品に追加したことを証明するラベルです。 オプションを追加したあとは、該当製品にこのラベルを必ず貼り付けてください。	1 枚
ユーザズマニュアル	本書	1 枚

オプションの追加が可能な製品

DLM2000 の 4ch モデルの機種に、ご購入いただいたオプションを追加できます。

形名	710110、710120、710130
ファームウェアバージョン	3.00 以降で、追加するオプションに対応したバージョン

オプションのインストール

オプションを追加する製品の確認

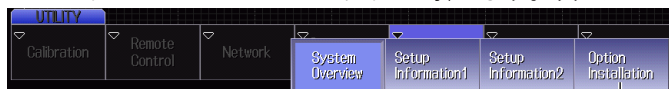
1. オプションを追加しようとする DLM2000 の計器番号が、製品情報シートに記載されている計器番号と一致していることを確認します。
計器番号が一致していない DLM2000 に追加しようとすると、後述の操作 7 のときにエラーが表示されます。

DLM2000 の起動

2. DLM2000 の電源スイッチを ON にして、DLM2000 を起動します。
電源スイッチの ON のしかたについては、DLM2000 のオペレーションガイド (IM 710105-03) をご覧ください。

UTILITY Overview メニュー

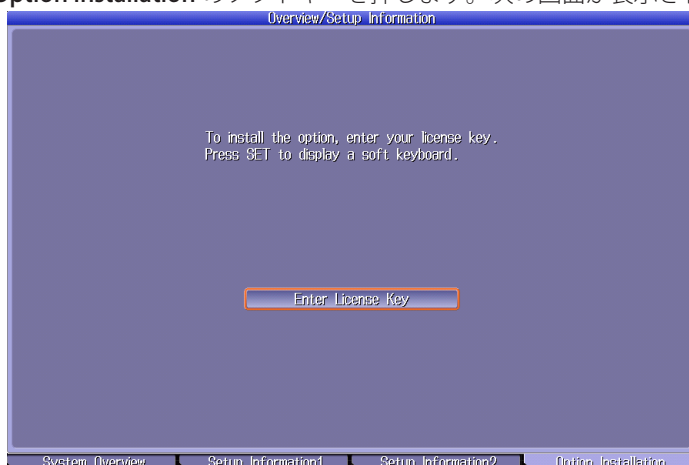
3. UTILITY キー > Overview のソフトキーを押します。次のメニューが表示されます。



オプションの追加

オプションの追加

4. Option Installation のソフトキーを押します。次の画面が表示されます。



5. SET キー (●) を押します。キーボードが表示されます。
6. 表示されたキーボードを使って、ライセンスキーを正しく入力します。
 - ・ライセンスキーは、製品情報シートに記載されています。
 - ・DLM2000 の周辺機器接続用 USB コネクタ (タイプ A) に USB キーボードや USB マウスを接続して入力することもできます。詳細については、DLM2000 のオペレーションガイド (IM 710105-03) をご覧ください。

7. Enter のソフトキーを押します。追加オプションがインストールされます。

エラーが表示された場合、次の事項を確認してください。

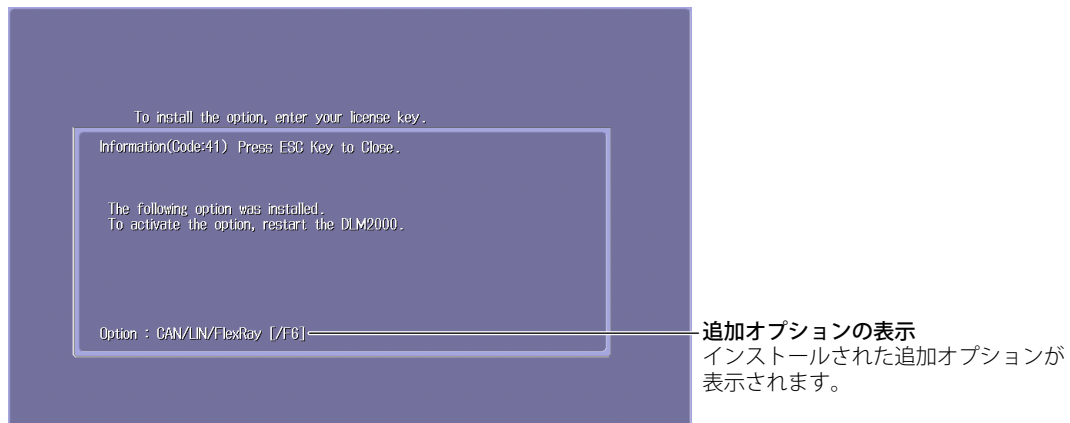
- ・ オプションを追加しようとしている DLM2000 の計器番号が製品情報シートに記載の計器番号と一致していない場合、オプションを追加インストールできません。
- ・ 計器番号が一致している場合、ESC キーを押してエラー表示を消したあと、前ページの操作 5 から再度インストール操作をして、ライセンスキーを正しく入力してください。
- ・ 計器番号が一致していてライセンスキーを正しく入力しても、エラーが表示される場合は、お買い求め先にご連絡ください。



注 意

Enter キーを押してから下記の画面が表示されるまでは、DLM2000 の電源を切らないでください。この間に DLM2000 の電源が切れた場合、DLM2000 が起動しなくなったりオプションなどの情報が失われたりする場合があります。

オプションが正常にインストールされると、次の画面が表示されます。



DLM2000 の再起動

DLM2000 を再起動してください。追加オプションを使用できるようになります。

システム情報の確認

オプションが追加されていることを確認するため、DLM2000 のオーバービュー画面で、システム情報を確認してください。前ページの操作 3 を実行して、オーバービュー画面を表示できます。

Note

DLM2000 の銘板に記載の SUFFIX(仕様コード) は、工場出荷時のオプションの項目を示しています。オプションを追加したあとは、DLM2000 のオーバービュー画面でオプションの項目を確認してください。

仕様コードラベルの貼り付け

オプションを追加した DLM2000 には、製品情報シートと同梱の仕様コードラベルを必ず貼り付けてください。貼る面を柔らかく乾いたきれいな布で清掃してからラベルを貼り付けてください。

Note

仕様コードラベルが貼られていないと、引き取り修理やその他のサービスで、該当製品のファームウェアを再インストールする必要があるとき、追加したオプションをインストールした状態で返却できないことがあります。

